

IoT 見守りシステム「トロイメライ」スターターキット発売開始

iPhone ヘルスケア・アプリで呼吸数を記録

(株) リキッド・デザイン・システムズ (横浜市港北区新横浜 2-3-4 代表取締役 遠山直也 以下 LDS) は、iPhone のヘルスケア・アプリのバイタル内「呼吸数」に睡眠中の呼吸データを記録し、且つクラウドに睡眠中の呼吸 LOG を記録できる IoT 見守りシステムの試験導入用スターターキット「トロイメライ」を本日から発売開始した。

「トロイメライ」は LDS 社独自のバイタルセンサを利用して、睡眠中のバイタル情報 (呼吸数) を iPhone のヘルスケア・アプリに記録する。加えて、呼吸数のみならず、離床/着床、体動を含んだ睡眠状態をリアルタイムでクラウドにも記録できる (特許取得済)。また、同時に 4 人までの睡眠状態を 1 台の iPad 端末上で音やアイコンを使いシンプルな表示ができるため、施設や病院の相部屋等でも使いやすいシステムとなっている。なお、本製品はヘルスケア IT 2017 (2017 年 4 月 19 日-21 日) で出品する。

「トロイメライ」スターターキット概要:

本製品は、介護施設や保育園等で、睡眠中の幼児、高齢者の見守りを行う際、設置場所、アラートの出し方、利用する端末を実用に合うように試験するためのスターターキットである。本キットで IoT 見守りシステム導入を検討している施設等で、本格導入の前に有効性を検証することができる。本キットは、ベッドマットや布団もしくは枕の下に小型薄型のエアークッションを設置し、人体と非接触で、睡眠中の呼吸情報を iPhone 上のヘルスケア・アプリに記録。さらに、Care Bird クラウド見守り支援システム (開発:LDS、販売:三昌商事株式会社) を利用すれば、遠隔見守りをスマホや PC 端末のブラウザ上で行うことができる。また、Smartbcon (スマートビーコン) (特許出願中) を加えれば、高齢者の徘徊や室内の熱中症/インフルエンザのアラートを保護者にメール送信することもできる。

LDS は今後、スターターキットを介護・医療機器メーカー、介護サービス会社、保育園事業者等へ販売していく。汎用価格の製品はスタビリティ株式会社 (神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-2-1、代表取締役社長 佐々木佳奈) が年内発売を予定している。

スターターキット価格: 一式 480,000 円 (受注生産、導入サービス含む)

内容: 呼吸センサ本体、専用エアークッション、iPhone 端末、専用アプリ、技術サポート (1ヶ月間)

オプション: 熱中症/インフルエンザアラート Smartbcon、見守りクラウドシステム Care Bird

本製品の詳細情報: <http://liquiddesign.co.jp/呼吸センサー開発キット/>

発表に関する問い合わせ先: 株式会社リキッド・デザイン・システムズ

担当: 管理部 熊田

info@liquiddesign.co.jp

製品に関する問い合わせ先: スタビリティ株式会社

b_sensor@stability.jp

参考資料

共通製品： 呼吸センサ (左) iPhone ヘルスケア・アプリに呼吸数を記録 (右)

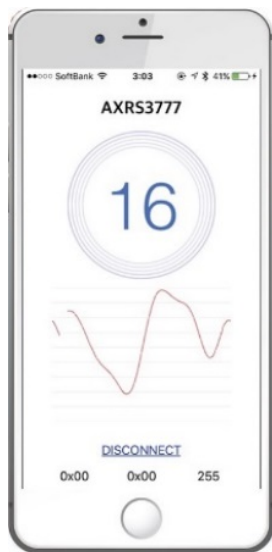


在宅介護用ソリューション

施設用ソリューション

個人用呼吸モニターアプリ

施設用 iPad 見守りアプリ (施設等で4人同時見守り)



オプションの温湿度センサー付 b-con※を利用し、設置した部屋などの温湿度情報を見ることができます。

熱中症アラート表示例

- 熱中症：注意
- 熱中症：警戒
- 熱中症：危険

インフルエンザアラート表示例

- インフルエンザ：警戒
- インフルエンザ：危険

※温湿度センサー付 b-con

個人用クラウド

施設用クラウド見守り支援システム Care Bird (三昌商事)

開発予定

